



昨年5月に舞妓まいこになった

喜きくとみ
喜久富きくとみさん (芸名)

(鈴木 美帆さん 元吉原地区出身)



岐 阜市にある、芸舞妓を養成する岐阜きふ芸学校に通う喜久富さん。3か月の見習い期間を経て、昨年5月に舞妓になりました。

「海外に行ったときに、改めて日本文化の魅力に気がつきました。中でも、舞妓の着物姿や所作などは、日本の美の集大成だと感じ、舞妓になりたいと思いました」と話します。

「芸名には、富士市と富士山の『富』をつけました。学校では、舞踊や三味線、茶道などの稽古をしています。初めてのお座敷は緊張しましたが、私の踊りを見て、お客さんに褒めてもらったり、喜んでもらえたりしてうれしかったですですね」と当時を振り返ります。



お座敷で舞を披露する喜久富さん

「お紅べに入れ」を行いました。紅をさしたとき、より芸に磨きをかけ、皆さんに喜んでもらえる舞妓になろうと気合いが入りました。日々の稽古に励み、日本の美を体現したいです」と思いを語ってくれました。

喜久富さんの今後の活躍が楽しみです。



清流に生育し、梅の花のような白色の小さな花を咲かせる

バイカモ (梅花藻)



初 夏〜初秋にかけて花を咲かせるバイカモ。水温が低く、水質のよい水路や河川の水中に生育します。

環境維持のため地元住民により結成された、滝川水利環境委員会の委員長 山本将登まさのりさんは、「もともと、滝川地区にはバイカモは生育していませんでしたが、10年以上前に、地元住民がバイカモを植えたのをきっかけに、徐々にふえていきました」と話します。

「バイカモの手入れに特別なことはしていません。大事なことは、きれいな川を維持することです。私たち委員会は、年2回の清掃のほか、毎月第1日曜日に、8か所の地点で水量や水質、水温の調査などを行っています。水路や河川の水は湧水のため、水温はほぼ14



滝川の清掃をする滝川水利環境委員会の皆さん

度に保たれ、一定の水量が流れます。そのため、水がよどむことはありません。毎年、バイカモがたくさん咲かせ、ホタルが集まるのですが、水がきれいな証拠です」と笑顔で話してくれました。

今の時期、透き通った清流のせせらぎに揺れるバイカモの花を見ることができま

HAPPY PHOTO'S

我が家の
アイドル



平田 桃子ももこちゃん (宮島)
H26.9.28 生

「あなたの笑顔に癒やされています! 幸せをありがとうございます!」



古橋 結莉菜ゆりなちゃん (蓼原町)
H27.2.6 生

「毎日たくさん笑っているね! 兄ちゃんも大好きよね!」



うるしばた さな 咲菜さなちゃん (宮下)
H27.1.27 生

「毎日が幸せ♥咲菜に家族に感謝です!」

★我が家のアイドル大募集!!

あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを

大募集!! 詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 ⑤(51)1456

✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp